

# なかつか 亮



子ども達の

## キャンプ場が復活しました 利用料無料！宿泊可！100名貸切OK！



かまどの様子

かまどには屋根がついているので、雨の日も利用が可能。テントや薪などは持ち込みです。

### みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場の概要

場所は八潮3丁目。右手に大井競馬場、勝島橋をこえて、左側に八潮団地、さらにまっすぐ進んだ東京税関大井出張所近く。青少年健全育成の一環として宿泊キャンプやデイキャンプが可能。キャンプファイヤーや花火は禁止です。利用料は無料。連続しての利用は最高で7日間。100名定員で人数多数の場合は貸し切り可能。予約は、区内団体は2か月前の初日。事前に青少年育成団体としての登録が必要です。

詳しくは区役所担当窓口Tel 5742-6692。



東京都への土地返還に伴い08年8月末で閉鎖された大井ふ頭野外活動広場（キャンプ場）。ボーイスカウトなど利用団体の強い要望を受け、キャンプ場代替地が「みなとが丘ふ頭公園」に実現。今年1月から利用が始まっています。共産党は利用団体の要望を受け、代替地確保を求め区議会で奮闘。都内では数少ないキャンプ場を確保することができました。

前月号までは、今年の新年度予算で実現したことを紹介してきましたが、今回のニュースは昨年の予算に計上され、今年1月に完成したキャンプ場を紹介します。

# キャンプ場及び野球場の代替地確保 への“ながーい”道のり

## 子どもに貴重な 体験を

私も子どもの時、このキャンプ場でたくさん遊びました。火を起して飯盒でお米を炊く。カレーライスや豚汁作りはもちろん、竹とダンボールを使っての家作りにも挑戦しました。こうした体験は子どもの成長にとって貴重な体験です。

## “ややかしい” 廃止の背景

「キャンプ場」廃止が区議会に報告されたのは06年2月。大井ふ頭での自動車による2件の死亡事故を受け、東京都は交通対策としてシャワーシー置き場（トレーラーが牽引する箱型車両の置き場）のため、品川区に土地返還を求めてきました。

実はこの土地は東京都港湾局の土地。品川区が東京都から借りていた広場で、都から返還の申し出があった場合は速やかに返還する契約となっていました。



しかたなく、品川区は東京都に代替措置を求めて協議を開始。隣接する青空野球場は一面分のみを代替地として品川南ふ頭公園野球場に確保されましたが、キャンプ場については閉鎖と発表されました。

## キャンプ場の

## 代替地を

都心に近いこのキャンプ場は貴重な施設。キャンプ場を利用していたボーイスカウトなどからは「子ども達の成長の場を残してほしい」との声があがりました。

共産党は07年10月の区議会でのこの問題とありあげ、利用者の声も示しながら「キャンプ場代替地の確保」を要求。区は「確保は非常に難しい」と説明し、08年8月末に惜しまれつつ閉鎖となりました。しかし、その後も運動は粘り強く続き、08年8月には区議会ですら民党からも要望が出されるなど、超党派の取り組みに発展。ついには昨年の予算に代替地整

備費が計上、今年1月にキャンプ場が開設。代替地が実現しました。

いよいよキャンプシーズン。子ども達の真っ黒に日焼けした元気な姿が楽しみます。

なかつか亮

## 日本共産党大井町街頭演説

日時：6月12日（土）

午後3時から

場所：大井町駅前

弁士：小池あきら 参議院議員

大井町駅前“小池あきら”が訴えます  
ぜひ、ご参加ください